

シンポジウム

「環境医学と疾病予防の進歩」

日 時：平成9年12月1日（月）

午後3：30～6：00

場 所：医薬共通棟ゼミナール室（1）

司会 大角 誠治（富山医科薬科大学・第1内科学）

マラリアと日本脳炎はなぜ減ったか？

－環境と媒介昆虫の変遷－

上村 清（富山医科薬科大学・感染予防医学）

一般社会におけるアスベストーシス

－病理学からみた環境評価－

村井 嘉寛（富山医科薬科大学・第1病理学）

花粉症と情報システム

－環境情報の予防医学的活用－

寺西 秀豊（富山医科薬科大学・公衆衛生学）

新しい炎症・生体防御反応介在因子，ケモカイン

－感染予防のターゲットになるうるか？－

松島 綱治（東京大学医学部・衛生学）

第9回 富山医薬大国際保健医療セミナー

日 時：平成9年11月12日（水）

会 場：富山医科薬科大学 臨床第一講義室

プログラム

1. グアテマラにおける熱帯病研究医療協力について

日環衛センター 緒 方 一 喜

2. ソロモンにおけるマラリアへの国際協力について

自治医科大学・医動物 石 井 明

3. エキノコックス症と国際協力

北海道大学・獣医・寄生虫 神 谷 正 男

4. ブラジルにおけるJICA医療協力に参加して

富山医科薬科大学・第3内科 折 原 正 周

5. アフリカにおける住血吸虫症対策：文化人類学的研究の必要性

長崎大学・熱帯医研・寄生行動制御 青 木 克 己

6. 国際保健医療協力へ向かう道

元富山医薬大学長 佐 々 学